

令和7年度 事業計画

北奥羽地域は、豊かな自然環境に恵まれ、産業、経済の発展に大きな可能性を有する一方、これまで十分な社会資本が整備されないまま推移してきた。

しかし、平成22年12月には東北新幹線が全線開業したほか、東北縦貫自動車道八戸線は八戸・青森間における整備促進が着実に進み、八戸・久慈自動車道を含む三陸沿岸道路が令和3年12月に「復興道路」として全線開通するなど、高速交通体系の整備が進められてきている。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては尊い人命が失われるとともに、各種都市基盤施設も甚大な被害を受け、各種復興事業が進められているところであるが、今後も、震災の経験と教訓を生かした各種都市基盤の整備、防災機能の強化が必要である。

このような状況のもと、今後は各種基盤の整備や充実、その活用を促進するとともに、関係市町村間の連携を一層深め、持続可能で活力ある地域を実現していくことが、これまで以上に重要である。

については、経済・社会情勢の変化に的確に対応しつつ、地域固有の魅力と資源を活かした振興を図るため、次の事業を実施するものとする。

1 地域内の開発重点事業の促進

- (1) 高速交通体系の整備促進
- (2) 幹線道路等の交通網の整備促進
- (3) 港湾、河川等の整備促進
- (4) 農林畜水産業の振興
- (5) 商工業の振興
- (6) 生活環境基盤の整備促進
- (7) 教育・文化、レクリエーションの振興

2 地域内の開発重点事業促進のための要望等の運動

- (1) 関係機関への要望の実施

3 地域開発のための調査及び研修会の開催

- (1) 各支部による視察研修等の実施
- (2) 他地域との連携についての調査研究等の実施